

平成29年度第4回まちづくり懇談会

1. 日 時：平成30年2月17日（土） 午前10時45分～正午
2. 場 所：市役所6階 602会議室
3. 団体名：船橋市PTA 父親の会（総称）
4. 次 第
 - （1）団体代表挨拶
 - （2）出席者自己紹介
 - （3）市長挨拶
 - （4）懇談
 - （5）集合写真
5. テーマ：「父親（おやじ）未来会議室」

【議題】

- ① ボランティア活動について
- ② 防災活動について
- ③ 防犯活動について
- ④ 課外活動について

●団体代表挨拶

今日は、まちづくり懇談会にお集りいただきありがとうございます。

今日は、「父親（おやじ）未来会議室」※と位置づけさせていただきました。未来に向けて、子供たちのために何ができるかということを考えていこうということで、いろいろなことを語り合えたらいいと思っています。どうぞ、よろしくをお願いします。

※参考として、市で行っている事業「こども未来会議室」がある。子供たちと市長が船橋の将来を直接語り合う場として平成26年度より開催中。

○市長

おはようございます。

今日は、父親の会の皆さんとのまちづくり懇談会ということで、私としても非常に楽しみにしてきました。市制施行80周年を迎えて、市も非常に活力の

ある状況にあります。私が市長になってからさまざまな場面で父親の会の皆さんとお話する機会もあり、私としては、これからのまちづくりのキーマンは父親の会の皆さんなんじゃないかと思っているくらい、熱い思いを持った人が多く、そして活動していただいていると感じています。

この「父親（おやじ）未来会議室」を見たときに、ナイスなネーミングだなと思いました。これから「父親（おやじ）未来会議室」をやれたらいいなと思いますけれども、今日いろいろな意見をお聞かせいただき、前に進む大きな一歩の日となることを期待して、挨拶とさせていただきます。

●司会

では初めに、ボランティア活動、バザーへの出店、お手伝い、また学校の環境整備等をお話いただければと思います。

●宮本小学校

最初に浮かんだのが、市役所、自治会、学校と一体となることができるということで、「ごみゼロの日」と、「船橋をきれいにする日」に参加しています。学校の中もきれいになるし、自治会の方々も参加されるので、そこでコミュニケーションがとれるという、大きなところもあるかなと思います。

いま着ている、このハッピー（法被）は、宮本地区自治会連合会長に、宮本小学校の親父の会の活動に賛同していただき寄贈してもらいましたし、活動を通じて、祝日などに自治会の方々と、いろいろディスカッションできることは、とてもいいことだと思います。これからも自治会や地域の方々と一緒にやっていければなと思っています。

●船橋中学校

私たちは年に1回、草刈りをする日があって、そこでいつも親父の会が校内のペンキ塗りをしています。親父の会のなかに実際にペンキ職人の方がいて、分量や塗り方のやり方を教わり、皆で一斉にペンキを塗ったりしているので、素人とは思えない出来栄です。

●御滝中学校

御滝中でも、側溝清掃や草刈りを、夏の前にやらせていただいています。特に、U字溝清掃のとき重い蓋を外すのが、子供たちだけでは大変なので、大人が運んで子供たちがスコップで土をどかしてと協力してやっています。親父の

背中を見せているという意味で、地域活動をしているかな、というところもあります。

●海神小学校

海神小の父親部では、男手が必要なものというのが、ほかにも色々あるのではないかとこのところ、今、学校から要望を聞いているところです。その中で、池掃除や花壇の修復といった要望もあり、毎年中身を変えるような活動に切りかえています。

自治会との接点としては、地域運動会で若手がいなくて高齢化という話を聞きまして、ではそこに父親部からメンバーの協力をするとか、そういったことが、若干出てきました。ただ、自治体でやられているイベントなどの情報が、ダイレクトに入っていないところがあるので、そういった意味で、情報の連携というところが少し足りないという気はします。上手くいけば何か要望があったときにお手伝いできることがもっとあるのではないかと思います。

●宮本小学校

地域との交流ということでは、宮本中学校区で市民の会というものがあり、その会の会長をはじめ、関係者の方々と、常日ごろパトロールなどで連携をとっております。昨年も、社会福祉協議会でやっているクリスマス会に宮本中学校、宮本小学校、峰台小学校、市場小学校の4校が連携して、地域の活動のボランティアと一緒に参加しました。そのような活動を通じて、各地域とのコミュニケーションは大変必要だなと思っております。

●八木が谷小学校

親父の会では皆様が言われているように、学校のU字溝清掃、ペンキ塗り、草刈り等を年2回やっております。そのほかに、学校から直接相談を受けて、会員が集まれば大抵のことは出来るのが親父の会だと思っておりますので、そのようにやらせていただいています。

また、地域活動につきましては、人手が足りないので手伝ってほしいといった内容の相談が親父の会にもきます。有志で参加しているんですが、学校活動では、PTAの保険に入れますが、地域活動になると学校外の活動になりますので、怪我とかあった場合は自己責任という形での参加になります。そういう

ところの補償を市が協力していただけると、随分違うという意見は持っています。

○市長

今日は、父親の会の活動についてざっくばらんに話をさせていただきます。私が常々感じているのは、各学校それぞれ一生懸命やっただけで、一方、地域活動に男性の若い世代が入っていないのかなと思います。これは本市だけでなく、都市部の自治体でその傾向が強いです。

そういった中で、お母さんたちが日ごろ非常に頑張っている方が多かったんですけど、父親の会の皆さんが子供たちのためにいろいろ考えてやっってもらっていて、そこでコミュニケーションがとれていることが、私は非常に大事だと思っています。

その中でも学校だけでなく、さっきから「自治会」という単語が出ています。実は今、地域のお祭りや運動会をやっている自治会の役員が高齢化していて、次の担い手がなかなかいない中で、親父の会の人たちが一緒にやっってもらっているというところもありましたけど、そういった動きが市全体に出てくると、これは子供たちに対して、すごい大きな贈り物になると思います。

さきほど地域行事での保険の話がありました。本市では市民の方が安心して「市民活動」を行えるよう、市民活動中の事故に備え「市民活動総合補償制度」※を導入しています。

あとは、イベント情報の話がありましたけど、これはほんとうに反省しなきゃいけないことで、発信の仕方が十分じゃなくて、どうやったらもっと伝えられるのかをちょっと研究してみたいと思います。

私も夏祭りとか、父親の会主催のところに行くことがあるのですが、子供たちが流しそうめんのところで楽しんでいる姿を見るとすごくいいと思うし、成人式で「どこで自分の生まれたところを意識する？」って聞くと、「やっぱり学校と地域のお祭りです。」と答えます。だから、皆さんがやっている活動というのは、次の時代に繋がる、すごく大事なことをやっただけでいると感じています。

●南本町小学校

例えば「父親（おやじ）未来会議室」というタイトルでフェイスブックをつくって、そこにそれぞれの親父の会から、自由に投稿する形でやるのはどうでしょう。これだと、学校側の負担もないと思いますし、それぞれやりたい人はやり、案内すると見たい人は見るという形になれば、相互に負担なく情報共有ができるのではないかと思います。ちなみに、南本町小学校は、自分たちのフェイスブックがあります。

○市長

いいじゃないですか。「父親（おやじ）未来会議室」のフェイスブックがあったら、すごく楽しいですね。そこでそれぞれの学校でやったものをアップしてもらえると、こんなにいろいろなことをやっているんだと、お互いにわざわざ聞きにいかなくてもわかるし、それは非常にいいんじゃないですか。

●司会

ありがとうございました。

では、次の議題に移ります。皆様の地域で防犯・防災活動、パトロールや防災訓練などにご協力いただいていると思います。そのことで、ご意見いただければと思います。

●八木が谷小学校

八木が谷小学校の親父の会では、夜間パトロールを月2回やっています。そのほかにも、防災の地域イベントにも参加させていただいています。

訓練の中で気づいたのですが、今の子はマッチとか使えない子が非常に多くて、実際何かあった場合に、しのげないのではないかと思います。市の防災訓練とかで、例えばマッチのつけ方を教えるとか、空き缶で御飯を炊けるようにするとか、特別課外授業という形でも構わないんですけど、そういうことができると良いと思います。

●宮本小学校

宮本小学校では、一昨年まで防災として飯ごう炊飯をやっていました。学校にある飯ごうを使って、皆さんにお米を持ってきてもらって、親父の会で野菜を購入して、ブロックやレンガなどでかまどを作って火を起こしてカレーを作りました。子供たちが、例えば薪を割る、のこぎりを使う、くぎを抜く、マッ

チを使うなど、飯ごう炊飯で経験できることは多いのですが、ただ、実際、今、世の中に出回っているものは、水を入れてすぐに食べることができるレトルト品なので、宮本小学校では、どちらをやるか課題になっているところです。

防災訓練のときに、備蓄品の期限切れのものとかを提供していただければ、子供たちも簡単に作ることができるし、大変ありがたいと思います。

皆さんの学校では、防災の取り組みとして、飯ごう炊飯とか、レトルト品はどのようにされていますか。

●司会

皆さんの学校はいかがですか。

●御滝中学校

行政が学校で行っている防災訓練以外にも、年に何回か、避難所運営協議会というのをつくって、PTAも参加して地域で防災訓練を行っています。危機管理課の職員もお越しいただいて、防災井戸の使い方、貯水タンクの使い方も訓練させていただきました。実際にやってみて、鍵がどこにあるかわからない、中学校には鍵がいっぱいあってわからないとか、そういう、失敗することが大事だと思うんです。そういう失敗をして、ああ、こういうことがあったねということを、最後に皆さんとコミュニケーションがとれ、また、みんなで薪を使いカレーをつくって、コミュニケーションをとる。皆さんの顔がわかれば、だんだんと話が出てきて、活動に繋がると思います。

●船橋中学校

船橋中学校ではやっていませんが、八栄小学校では、大神保のキャンプ場からテントを借りてきて、校庭お泊まり会というものを10回ほどやっています。

その中で飯ごう炊飯は、ここ数年実施しています。公民館などと連携して、小学生を中心にカレーを作ったりしています。

レトルト食品についても、防災委員会とかに入っている父親がいるので、賞味期限が近いものを実際に食したりしています。こういうことは子供にやらせてあげたらいいし、知っていたほうがいいと思います。

やっぱりちょっと、学校で火をたくということを嫌がる校長先生もいらっしゃるので、いろいろ調整が大変なところがありますけれども、活動としてやっています。

○市長

防災の訓練に関しては地域によって取り組み方に温度差があるんです。

先ほど、子供たちに教えるのはレトルトが良いか、実際に火をたいたほうがいいのかというお話がありましたが、その前にお聞きしたいのですが、自宅の備蓄はどの程度なのか把握されていますか。話を伺っていて、皆さんがやっていることは大切なことなんですけど、避難所として考えると、避難所を使うのは子供たちではなく、家にいられない人が来て使うところです。東日本大震災のときは、市内の一部の学校では、炊き出しを持ってきたり、暖をとるために大人が火をつけるということをやられました。子供たちだけで御飯を炊いて食べさせるということは、あまり現実的な対応ではないですね。大人が誰もいないところで、子供たちが残されて、サバイバルのようにやらなきゃいけないのであれば話は別ですが。

だから一番の基本として、各家庭の備蓄を皆さんどのぐらいやっているかということ、ぜひ自分たちの学校で確認してもらいたいです。

もう一つは、さっき防災倉庫にある賞味期限が近い食料の話です。あれは実際に提供しています。だから、学校で答えられないのは、市とのコミュニケーションがとれていないということです。

ところで、父親の会の皆さんにお願いしたいことがあります。被災する時間帯によりますが、平日の昼間は基本会社に行っていて、帰宅困難になるかと思えます。そんなとき心配だと思えますが地域に任せて、無理な帰宅をしないでいただきたい。1日ぐらい余裕を持って、地域が絶対何かやってくれると信じて行動に移してもらいたいです。

あとは連絡手段です。家族とは絶対に確認し合っていただきたいです。電話やSNSなど何でもいいですけど、何かあったらこれで絶対連絡とり合おうよということを父親の会として徹底をしてもらうことが、非常に大きな力になります。

もう一つは、小学校と中学校では役割が違います。小学校の場合は小学生たちに、安全に学校にとどまってもらった後に帰ってもらう。中学生たちは荷物を運んでもらうなどやってもらう側になります。この辺は、各学校ではやっていますが、危機管理課で学校の役割的なものを話すのもいいかと思いました。

それと、飯山満中が最初にやったと思うのですが、防災備蓄倉庫の中身を中学生たちが全員で確認します。うちの学校に何があるのか、子供たちが見ておくんです。当然地域の人たちと一緒にやるのですが、中学生たちがそこに入ることで意識が非常に変わってくると思います。

ただ、防災については、運営上の調整をした上で父親の会として防災訓練に参加をしてもらい、存在感を地域に見せるということが非常に大事だと思います。既に参加していただいている地域はあると思いますが。

いざという時に、父親の会の人たちはいつも防災訓練に参加していたから、ちょっとお願いしようよという形がいいかなと思います。

●海神南小学校

昨今、小学校、中学校の子どもが被害に遭っている事件が多数出ています。まず、親父の会として何ができるかというところで、普段から腕章をつけて朝パトロールをしています。それだけでも、抑止につながると思うんです。みんなが集まらなくても、朝、眠い顔して駅まで行く間にでも個人で何かしらできると思うんです。その辺も、市と何かしらタイアップできればなと思っています。

●宮本小学校

宮本小学校でも、同様に親父の会特有の名札を目立つように銀色で作成しています。朝、通勤時や学校に行くときは必ずこれをつけていますし、子供達からも親父の会の存在を認識してもらえています。

●海神小学校

防災備蓄品など、どこに何があって、どういう使い方ができるかとか、そういったことをまず知らなきゃいけないんじゃないかなと考え、子供たちと親も集まるような場で、簡易トイレってこういう使い方だよというようなことをやったら身になるんじゃないかと、検討をしています。

○市長

パトロールの件でお話しさせていただきます。確かに警察と話をしていると、昼間、町会・自治会の人たちが、防犯パトロールとしてのぼりを持って歩いてもらったりすることは、犯罪者にとっては凄いいプレッシャーだそうです。犯罪心理ってそういうところを非常に気にするそうです。こういった意識が高い地

区というのは、犯罪者が入りにくいという、確実なデータとしてあるとおっしゃっていたので、そういう活動はぜひ続けてほしいと思います。

また、防犯パトロールに対していろいろな支給をしているのですが、一定の条件が合えば、活動のための腕章をつくる際の補助などを協力できると思うので提案していただければと思います。

あと、防災備蓄の関係ですが、先ほど各家庭の備蓄の話をしたんですけど、ほかにも各学校の備蓄品等について、学校の先生は防災のときにどうするか学校とディスカッションしてみるということもぜひやってもらえればと思います。

●司会

それでは次のテーマに移ります。課外活動としてデイキャンプですとか、お泊まりキャンプなどやっていらっしゃる学校もあると聞いておりますので、このところでご意見いただければと思います。

●船橋中学校

八栄小学校では、校庭お泊まり会という名前で、お泊まり会実行委員会というものを、毎年つくってやっています。最初にやった人は大変だったとおもいます。そのときは、たまたま校長先生も協力的な方だったので、すごく協力してくれて、市に対して許可をもらうためにはこういう申請を出してくれとか、こう書いたほうがいいのか、指導してくださいました。おかげさまで今では、1月から2月ぐらいから、その次の年の実行委員会が始まって、9月にやるという、そのような感じの段取りで毎年やっています。

●習志野台第二小学校

キャンプをやりたいという声は上がります。ただ、人の確保や立地等の関係でなかなか実施できないです。そういった面でいうと、情報が共有できて他の学校と合同でできるようなことがあればいいのかなとは思っています。

また青少年相談員でも、各ブロックでキャンプを実施しているので、そちらに参加いただくとかいうのも、1つの手段かなとは思っています。

●小栗原小学校

キャンプとかいろいろ体験したいのですが、やっぱり設立してから日が浅いので、なかなか一步を踏み出せないのが現状です。

また、小栗原小学校のPTAとしての父親委員会、地域としての親父の会とそれぞれがあります。地域と、自治会・町会と、どんどん親密になっていきたいのですが、なかなかそういうところが進まないのが悩みどころです。

●八木が谷小学校

青少年キャンプ場で毎年実施しています。子供たちだけで野菜をカットし、火おこしなど全てやってもらい、大人は見守っています。大人が口を出すときは、マナーが守れなかったときなどで、基本は子ども主体でやらせることを、毎年実施しています。子ども自身の発想と体験が、成長していく過程でかなり大きなものになる、そういった観点で実施しております。

●薬田台小学校

今、皆さんのお話を伺っていて、キャンプをやっていること自体が全く想像もつかなかったです。凄いなと思いました。ほかの学校の親父の会がやられているような活動というのは、ほぼ何にもわからない状態です。

やはり、横の連携を考えた場合、先ほどおっしゃられていた例えばフェイスブックのページを開設するということは、非常に重要なのではないかと思います。情報を行き渡らせて、新しい活動が生まれると思うので、ぜひ、情報共有したいと思います。

●宮本小学校

キャンプは、子供たちにとっては楽しいイベントであると同時に、災害時は避難所になる学校を使用したり、地域やPTAや親父の会でいろいろな役割の確認ができたりする場でもあるのでは、と思っておりますが、なかなか許可がおりないなどということもあって、実現していません。

また、災害時の初動で一番動きやすいのは、もしかしたらPTAのお父さんたちだったりもするので、積極的に訓練とか、そういう活動をすることで何かあったときに備えられるのかなとすごく思っています。

●南本町小学校

うちの小学校ではデイキャンプをやっています。まず地域の町会ベースの、青少年育成会と青少年相談員、PTAの3つの柱が中心となり、親父の会は臨機応変に動いている状態です。

非常に地域の方に助けられているなと思うのは、デイキャンプなので宿泊はしませんが、校庭の中心に巨大なキャンプファイヤーをつくって、火をたきます。おそらく、下手したら10メートルぐらい火が上がります。ものすごい大きくなるんですけど、地域の方の理解を得られているからそういうことができるんだなと感じます。

もし、宿泊でやるとしたらそういった、防災とミックスさせて、体育館で泊まろうとか、朝御飯は非常食を食べたりとかすれば、より防災を意識したものになるのかなと、いろいろヒントをいただきました。

●海神小学校

学校でキャンプを去年検討したんですが、まず、火を使うというところでは、学校のすぐ脇に線路がありますので煙がかかってしまうとか、そういった制約もあって、なかなかできないだろうというところに至っています。代替案として、青少年施設を使うのかとか交通手段どうするのかというところの検討に入ったようなところではあります。

やっぱり場所が遠くなってしまうと、希望者だけ、一部の人だけという形になるので、父親部として、小学校の児童全員を相手にというスタンスからずれてしまうのではないかとというジレンマがあります。

●宮本小学校

キャンプではありませんが流しそうめんをやっています。今日、いろいろな情報をもらったので、さっそくキャンプ実施に向けて進めていきたいと思えます。

●八木が谷小学校

皆さんにちょっとお伺いしたいのですが。校庭等で、学校内でたき火等される場合は、当然校長先生の許可が必要になると思います。その際に、学校の対応はどのような感じでしょうか。

●御滝中学校

かなり協力的ですが、校長先生と教頭先生って夫婦みたいな感じで、一方がいいよと言ったら、やっぱり一方がとまって考えるということもあって、今回、御滝中に関しては、週末に何かイベントを追加しようということになると、なかなかできないところがあります。

そのためには地域の市民の会の方々や、防災関係で危機管理課とかと一緒に市も動いているので協力してくださいというお願いをする方向に持っていかとも思っています。

○市長

まず、学校の使用の件ですが、これは私もいろいろな方から校長が異動したらやれたことがやれなくなったとか、そういった声は多々聞きます。

学校経営に関して教育長とも話をしますが、トップダウンで教育長が指示する世界であってはいけないということで、校長先生の裁量を尊重するということになっています。自分としてはある程度、幅を持って対応していただきたいと思いますが、一方では後々何かあったときの学校の責任というのは必ず問われるので、先生が同伴しなければいけない。そうすると校長先生自身が一緒に泊まることになったりするといろいろと、非常に難しいですね。

ただ、日常のコミュニケーションの中や、あと御滝中さんが非常に良い提案をしたんですけど、町会とか地域の皆さんを巻き込んでやっていくというやり方は、非常にいいかなと思います。

それと情報共有は大事ですね。いろいろな団体の方々が、いろいろなことやっています。父親の会の中にもいるかもしれないし、いろいろな活動をしている人も各学校にいるはずです。そういった人たちとのコミュニケーションをどうやってとるかというのが、多分これからの活動の厚みを持つ上で大事だと思いますし、その地域で活動を広めていくためには、いろいろな人とどうコーディネートしていくかということがこれからの肝だと思っています。

●司会

ありがとうございます。

それでは引き続き、市長より、全体を通してコメントをいただければと思います。

○市長

ありがとうございます。まだまだ言いたかったことがあったんじゃないかなと思いつつ、聞いていました。

実は今、町会・自治会だけでなく、スポーツ団体、社会教育関係の団体などみんな高齢化して次の世代がいらないのです。任意団体なので市が直接タッチは

できないんですけど、まちづくりの中で平日の昼間、スクールガードや防犯パトロール、安否確認とか地域を守ってくれているのは、町会・自治会なんですね。

まさしくそこに、どうやって皆さんの次の世代がかかわることができるんだろうというのが、行政の非常に大きな課題です。以前、父親の会の人たちに聞いたのですが「一年間、町会の役をやってくれというのは遠慮しますが、単発だったらいくらでも手伝います。」という人がほとんどだったのです。これからは町会・自治会のあり方も、役員になってもらうことだけが存続ではなくて、こういった協力関係を誰と築けるかということが大事ではないかと思う部分があります。

これからもよろしく願いいたします。本日はありがとうございました。

○一同

ありがとうございました。

— 了 —